

在差山領事館

外務省

3-1785

0130

17
9.1

下五

官事
海

在朝鮮國釜山日本領事館

三十四年七月三日接受

普通商標

受第七七二四號

乙卯八九号
韓國ニ於ケル捕鯨ノ状況別紙ヲ通シ参考
送差進支間仰覽覽相成度此段申進支
敬具

明治三十四年六月廿六日

在釜山

領事能勢辰五郎

能勢辰五郎印

外務大臣曾禰荒助殿

三十四年七月三日

3-1785

0131

194

曾籍、白長須等ミシラ内白長須ヲ最上トシ之ミ次ヲ
 坐頭トシ次ヲ長曾トス比但昔月警ト録ニモノアリ体配尤
 モ小シテ性質敏捷捕獲頗ル困難ナリト云フ
 在内外國蒸汽捕鯨船及附属船舶等ノ概要ヲ掲

英人ホーミング高令

船名	国籍	船種	所用	屯数	船長氏名	乗組員数
ホルガ	露國	汽船	捕鯨	一八	カサノリ カサノリ	一八
廣盛丸	日本	帆船	捕鯨	一三三	苗山島太郎	一八
松平丸	"	"	運搬	八五	橋本清助	七
大洋丸	"	"	"	六五	川田保四郎	六
松平丸及大洋丸	日本	汽船	捕鯨	六六	カサノリ	六
長周丸	日本	汽船	捕鯨	六六	カサノリ	六
防長丸	"	"	運搬	三三七	カサノリ	六
今代丸	"	帆船	解副	一五三	合田栄吉	六
任吉丸	"	"	野舟	三二	カサノリ	六
龜鶴丸	"	漢船	運搬	三二	カサノリ	六
神明丸	"	"	"	三二	カサノリ	六
全六羅丸	"	"	"	三二	カサノリ	六
全比羅丸	"	"	"	三二	カサノリ	六
春日丸	"	"	"	三二	カサノリ	六

在朝鮮國釜山日本領事館

此ミ長崎ノ向ケ出帆スルヲ常トスルニシテ取手捕獲セシ
 鯨數ハ十八艘本年ハ二十九頭ナリト云フ

山口縣遠洋漁業株式会社

甲

195-

船名	国籍	船種	所用	隻数	船長氏名	乗組員数
ゲラルド	露國	汽船	捕鯨	四	タイドマン	一
ニコラ	露國	汽船	捕鯨	四	カエナン	一
アキサ	露國	汽船	捕鯨	五	マドロフ	一
マニラ	露國	汽船	捕鯨	八	吉田増太郎	一
コリス	露國	汽船	捕鯨	六	アオサン	一
カノラン	露國	汽船	捕鯨	四	マニコフ	一
カノラン	露國	汽船	捕鯨	四	アハリン	一

在朝鮮國釜山日本領事館

獲救、長曾鯨十一頭、坐頭頭四頭、計十五頭、本期間三十三年十一月ヨリ卅四年五月中旬ヨリ長曾鯨三十頭、坐頭鯨三頭、青背鯨一頭、計三十四頭、船キサリシ、露國太平洋捕鯨会社

ノ九艘ヲ以テ組織ス而シテ捕鯨船長尾丸ハ本邦石川
 出島ニ於テ船体ヲ製造シシ機關ハ該威國ヨリ購入セシモ
 ノナルモ船体ノ構造造業用ニ不適合ナルミナリテ附屬物
 械ノ設備ナリ加之蒸気機関ノ音響高シ鯨ヲ以テ驚
 怖遠シキモノヲ致シ距離即チ二十間以内ニ近クテ困難ニ
 シテモユキ好機會ヲ失スルコト多ク為ルニ本年ハ豫想ニ及
 シテ捕獲數多クナラズ本年新機関ヲ製造改置スル
 ことヨリ昨年三月上旬ヨリ四月下旬ヨリ一週間ニ於テ捕
 獲數ハ長曾鯨十一頭、坐頭頭四頭、計十五頭、本期
 間三十三年十一月ヨリ卅四年五月中旬ヨリ長曾鯨三十
 頭、坐頭鯨三頭、青背鯨一頭、計三十四頭、船キサリシ
 露國太平洋捕鯨会社

ノ七艘ヲ以テ組織ス而シテ捕鯨船ハ如キハ漢業令社ノモノ
 ニ比シハ船体機關ハ勿論ハ屬物ニ至ルミテ凡テ是等備セル
 ヲ以テ日々一頭乃至二頭ヲ捕獲ス然レハ本邦船ノ如ク大鯨
 ヲ捕獲スルコト稀有ニシテ五六ノ位ノモノ多敷ク本
 年一月ヨリ五月ヨリ捕獲セシモノ七十頭以上ニカマリト
 云フ

ゆ
M

3-1785

0134

196

在朝鮮國釜山日本領事館

斯クシテ得ル鯨鯨ハ各航共ニ捕獲次第直キ根拠地ニ
 来リ解截ノ上赤白肉トモ塩漬トナシ和漢業会社ハ馬
 関ニ露國捕鯨会社及キョウワリニカシハ長崎ニ輸送スルモ
 トス知ル候温暖ニ向ヒ腐敗ノ虞アルニ際シテハ赤肉及
 臓腑ハ根拠地ニ於テ本邦人又ハ韓人ニ放買シ白肉ノミテ
 輸出スルニテ露國捕鯨会社ノ解截法ハ不完全ナルニテ
 捕獲後出血セシメテ短キモ三四時間長キモ二十時間
 海中ヲ曳キ来ルヨリ鯨肉ハ蒸熟ニ為リ味ヲ損シ解割
 ノ上長崎地ニテ輸出スルモ多クハ腐敗ヲ来タレ一斤ノ價漸
 々三錢位ニ止マリ一頭ノ價格七八百圓以上ニ至ラズトモ
 是レハ和漢業会社ハ捕獲後直ニ羽刺ニ命シテ肋骨ノ間
 ヲ切開シ出血セシメ根拠地ニ持テ来リ切解ノ上輕快ナ
 運船ニ馬関ニ向テ輸出スルハ鯨肉ノ價格ハ一斤ノ付八
 錢内外ニ賣買ヤレタレ一頭ノ價ニ三千圓以上ニ上ル
 コトアリトモ入鯨ハ捕獲後出血セシムルトキハ直ニ水中ニ没
 入シ脈ニテ根拠地ニ持テ来ル際速力ニ於テ一時間ニ大九
 一哩ノ差ヲ生スルモ價格點ニ於テ大差アルヨリ和漢業會
 社ハ出血法ヲ施行スルモノナリトス

當港ヨリ鯨肉買収ノ為ノ長承捕ニ出張セル本邦人ハ全
 地ニ於テ購入セル鯨ノ臓腑ヨリ鯨油ヲ抽出シテラサ港ニ
 輸送ス然レバ費用多ク收支相償ハズト雖モ捕鯨終了期
 即チ四月下旬ヨリ六月下旬頃ニ至ル迄ニ根拠地ニテ放買
 スル際ニ至ルモ多ク利益ヲ得ヤレトモ又本邦人ハ韓
 人ノ問屋ト同シ鯨肉等ヲ買収シ来リタレモ本年ハ蔚
 山屯駐ノ鎮衛隊ヨリ全郡ノ下君善ハハ若外四名ニ鯨
 肉專賣ノ特許ヲ与ヘ長承捕ニ於テ外國人ノ放買ニ

本邦

197

早

倭ノ鯨肉ハ專賣者以外ノ者ハ外國人ヲ除クノ外何人ヲ
 リトモ直轄ノ賣買ヲ嚴禁セシムルハ本邦人ハ直轄ノ路國或
 ハ本邦船ニ至リ買収スルニ至リテモ都買免許人ハ實力
 ヲ薄弱到底本邦人ト競争買収スル能ハサルノミナラス既
 ニ買入レシ鯨肉ハ高價ヲ唱ヘ買受人ナキ爲メ存肉散ラ
 生シ止テ得テ投賣ラナシ損失ヲ招キ今後維持困難
 ナルヲシトス

本年一月以來長承浦ニ於テ本邦人ノ買収セシ鯨肉其
 他數量及賣捌地ヲ左ニ掲ケ

買収數量	價格	賣捌仕向地	買収人
九万斤	二百四十四	山口縣 宇部	榑 壽一
三万斤	二百十四	福岡縣 博多	中村 久助
三万斤	二百十四	長崎縣 志岐	今西 兵五郎
在朝鮮國釜山日本領事館			
二万斤	一百四十四	長崎縣 大村	野々 久三三郎
二万斤	一百四十四	全 天草	小川 為治郎
二万斤	一百四十四	佐賀縣 呼子	中村 五郎
一万五千斤	一百五十四	長崎縣 志岐	大下 徳藏
一万五千斤	一百五十四	全 五嶋	中村 万吉
一万五千斤	一百五十四	全 志岐	田口 徳藏
四万斤	四百四十四	福岡縣 博多	廣田 清次郎

80

3-1785

0136